

平成30年度山形県住宅供給公社決算について

1 事業報告

(1) 分譲事業

勤労者等を対象とした良質な住宅用地を求めやすい価格帯で供給するもの。

① 用地取得

単位：円

所在地 (市町村名)	団地名	面積 (㎡)	金額	摘要
山形市	公社タウン 蔵王みはらしの丘	19,056.28	154,331,100 (61区画分)	全230区画取得完了 【参考】 〈全体計画〉 契約日 平成24年12月25日 面積 72,727㎡ 区画数 230区画 契約額 654,426千円 〈平成29年度までの取得状況〉 面積 53,671㎡ 区画数 169区画 支払額 500,095千円

② 助成・管理

単位：円

所在地 (市町村名)	団地名	金額	摘要
山形市	公社タウン 蔵王みはらしの丘	13,977,362	UIターン者への助成など「やまがた 創生」支援制度に基づく助成金 管理費など

③ 販売

引渡数 47 区画 (宅地分譲事業収入 341,535,000円)

単位：区画

所在地 (市町村名)	区分	総区画数	募集 区画数	契約数 ※下段()は 契約目標数	引渡数 (損益計上)
山形市	公社タウン 蔵王みはらしの丘	230	91	52 (57)	44
	旧移転補償 用地の売却	2	2	2	2
	嶋地区居住用 定期借地用地の売却	1	1	1	1
計		233	94	55	47

(2) 地域づくり支援事業

人口減少対策等のやまがた創生推進に向け市町村との連携のもと、すまい・まちづくり関係の地域づくりを推進する。

① まちの再生支援事業

事業費 111,000円

- ・老朽空き家解体跡地の子育て世帯等への販売に係るPR経費

[業務内容] 募集広告（平成26・28年度解体物件等）
販売用看板の撤去（平成28年度解体物件）

※ 実績 単位：件

年度		26	27	28	29	30
鶴岡市	解体	1	1	1	-----	-----
	譲渡契約		-----	-----	→ 1	→ 1

② 空き家の利活用促進

事業費 計 16,578,824円

ア 空き家買取り再販モデル事業（16,349,593円）

上山市からの要請により、空き家を買取り、リノベーション後に子育て世帯に販売した。
また、遊佐町からの要請により、空き家の買取りを行った。

イ 空き家相談窓口事業（201,331円）

- ・相談員研修 参加者 20名
- ・空き家無料相談会 [米沢市2回、尾花沢市、飯豊町、庄内町で開催] 相談者 53名

ウ 中古住宅診断助成事業（27,900円）

- ・公社分譲住宅の診断費への助成 1件

③ 市町村施設の整備支援

事業費 計 31,675,000円

ア 立替施行（29,375,000円）

次の市町が行う施設整備を市町との協定のもと発注から引渡しを代行して実施する。

- ・山形市南部への児童遊戯施設整備事業（平成30年度～令和2年度）
物件移転補償調査等（1,735,000円）
- ・朝日町町営住宅改修事業（平成30年度～令和元年度）
第1期改修工事、工事監理業務（27,640,000円）

イ 技術支援〔発注者支援〕（2,300,000円）

河北町が発注する役場庁舎の設計業務に関し技術的な支援を行った。

④ 市町村営住宅の管理支援 事業費 6,334,666円
朝日町営住宅97戸の維持修繕等の技術的支援や入居資格審査、家賃算定等の管理を行った。

⑤ 定住促進に向けた宅地開発 事業費 3,432,000円
天童市からの要請により若者世帯等の定住促進に向けた宅地開発に係る基本調査を行った。

⑥ 県多目的緑地広場整備事業（山形市樋越地内） 事業費 23,513,950円
県との協定に基づき多目的緑地広場を整備後、県に引き渡した。

（3）資産の有効活用

山形市内の公社分譲地の利便性向上等を図る目的で、公社保有の土地等を業務用及び居住用として賃貸するもの。

・ 業務用地等	[19箇所、面積 57,538㎡]	賃料収入	130,465,998円
・ 居住用地	[26箇所、面積 8,485㎡]	賃料収入	5,602,420円
		賃料収入計	136,068,418円